

〈生涯学習について〉

【調査の目的】

近年、少子高齢化による労働人口の減少、科学技術の高度化や経済のグローバル化など、社会や経済が大きく変化し、私たちがいきいきとした生活を営むためには、これまでの趣味・教養や知識の習得だけでなく、職業上の能力を経済的に高めていくことや地域社会の課題に地域で対応できる能力を身につける必要があります。

このように、社会の変化にともなって生涯学習に求められるものも変わっていく中、更に生涯学習を推進していくための施策検討のため、生涯学習に関する皆さんの現状やご意見をお伺いし、参考とさせていただきたいと思っております。

(人づくり・県民生活学部 社会活動推進課)

※生涯学習とは

人々が自発的意思に基づいて、「自己の充実」、「生活の向上」、「職業能力の向上」のために、自ら学ぶ内容を選び取り、充実した人生を送ることを目指して生涯にわたって行う学習のことです。

※1：回答者数：370名

※2：問1～問8まで複数回答可

問1 この1年間に次のような学習をしたことがありますか。	回答件数	855
1 趣味的・教養的なこと(音楽、美術など)	157	42.4%
2 健康やスポーツに関すること(健康法など)	146	39.5%
3 子育てや福祉(介護、手話など)に関すること	113	30.5%
4 地域活動などの社会貢献活動に関すること	84	22.7%
5 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	171	46.2%
6 日常生活での実用的な知識や技能(料理など)	119	32.2%
7 その他	10	2.7%
8 特にしていない	55	14.9%

【その他】※抜粋

- ・投資
- ・語学の勉強(主に英語)、学業
- ・地域の文化遺産などの学習
- ・再就職

問2 生涯学習を行う場合、どのように情報を入手していますか。	回答件数	747
1 県や市町村が発行している広報誌やチラシ	266	71.9%
2 県(ふくおか生涯学習ひろば)や市町村のホームページ	94	25.4%
3 県や市町村以外のウェブサイト	116	31.4%
4 公民館の掲示物(ポスター・チラシ)	104	28.1%
5 新聞	108	29.2%
6 その他	59	15.9%

【その他】※抜粋

- ・インターネット、SNS
- ・知人からの紹介
- ・図書館、通信教育、書店、広報誌
- ・テレビ、ラジオ

問3 今後学習を行う場合、どのような講座に参加したいと思いますか。	回答件数	893
1 公民館など公的な機関が開催する講座	211	57.0%
2 大学などの公開講座	169	45.7%
3 工場見学・モノづくり体験など企業の専門性を生かした講座	155	41.9%
4 NPO・ボランティア団体などが開催する講座や体験活動	109	29.5%
5 民間のカルチャーセンターやスポーツクラブなどの講座	140	37.8%
6 通信教育や放送大学の講座	83	22.4%
7 特に参加したいとは思はない	19	5.1%
8 その他	7	1.9%

【その他】※抜粋

- ・ストリートアカデミーのような、低価格で、始めるハードルが低く、ピンポイントに探せるスキルシェアサービス
- ・オンライン講座
- ・証券会社や不動産会社、Amazonやメルカリが主催する講座

問4 今後学習を行う場合、どのようなことを学びたいと思いますか。	回答件数 1007	
1 地域の歴史や伝統などに関すること	97	26.2%
2 地域課題(少子高齢化、防犯・防災、環境など)の解決に関すること	93	25.1%
3 趣味的・教養的なこと	220	59.5%
4 健康やスポーツに関すること	147	39.7%
5 子育てや福祉に関すること	130	35.1%
6 料理やパソコンなど日常生活に役立つこと	141	38.1%
7 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	164	44.3%
8 生涯学習に関心が無い	7	1.9%
9 その他	8	2.2%

【その他】※抜粋

- ・年金に関すること。後期高齢者向けの就活に関すること。介護。
- ・環境保全、里山維持・管理、障がい者への支援活動
- ・外国語。投資。ジェンダーについて。

問5 学習によって身につけた知識・技術や試験をどのように生かしていきますか。	回答件数 739	
1 地域活動やボランティア活動に生かしている	92	24.9%
2 子育てや教育に関する活動で生かしている	129	34.9%
3 指導者として、他の人の学習やスポーツ、文化活動などの指導に生かしている	43	11.6%
4 仕事や就職の上で生かしている	201	54.3%
5 家庭や日常生活に生かしている	235	63.5%
6 特に生かしていない	36	9.7%
7 その他	3	0.8%

【その他】※抜粋

- ・資産運用
- ・ブログで情報発信
- ・病気対策など

問6 地域や社会でどのような活動に参加してみたいと思いますか。	回答件数 881	
1 スポーツ・文化活動	144	38.9%
2 地域の子どものためのレクリエーション活動や自然体験活動など	103	27.8%
3 防犯・防災活動	82	22.2%
4 子育て・育児を支援する活動	136	36.8%
5 地域の環境保全に関する活動	68	18.4%
6 地域の伝統行事や歴史の継承に関する活動	81	21.9%
7 地元の観光や産業の活性化に貢献するような活動	106	28.6%
8 障がい者や高齢者、外国人住民などの支援に関する活動	102	27.6%
9 学校の環境整備(花壇の整備など)や教育活動を支援するなど、地域が学校と協働する活動	51	13.8%
10 その他	8	2.2%

【その他】※抜粋

- ・仕事・子育て等で多忙のため、社会活動まで至っていない。特にない。
- ・復興支援
- ・税理士の資格を取ってくらしの税金相談にのりたい
- ・学習支援

問7 多くの人が地域や社会への活動に参加するようになるためにはどのようなことが必要だと思いますか。	回答件数 904	
1 地域や社会での活動に関する情報提供	225	60.8%
2 地域や社会に関する講習会の開催など、活動への参加につながるようなきっかけづくり	223	60.3%
3 活動の成果が社会的に評価されること	113	30.5%
4 交通費などの必要経費の支援	161	43.5%
5 コーディネーターなど、地域や社会での活動を支える人的体制や活動の拠点となる場が整っていること	157	42.4%
6 その他	25	6.8%

【その他】※抜粋

- ・情報のアクセスのしやすさ。情報発信の方法(紙媒体、電子媒体等)。
- ・小さいお子さん連れの方でも活動できるように、託児制度がらあったらいいと思います

問8 学習で得た知識や経験を地域活動やボランティア活動などに効果的に生かしていくためには、行政はどのような取り組みや支援を行っていくべきだと思いますか。

回答件数 874

1 地域活動の中心となり活躍できる人材育成の提供	186	50.3%
2 住んでいる地域の良さや課題を考える講座の提供	126	34.1%
3 単に講座を受けるだけでなく、受講者も企画などに関わることができる仕組みづくり	176	47.6%
4 NPOや企業と連携した社会貢献活動など体験メニューの充実	109	29.5%
5 表彰制度など学習成果が公的に評価されるための仕組みづくり	81	21.9%
6 学習成果を発揮できる場や機会(地域活動やボランティア活動への参加など)の情報の提供	181	48.9%
7 その他(次の設問で具体的に記入してください)	15	4.1%

【その他】※抜粋

- ・学習するための費用を行政が支援すると、生涯学習を行う人が増え地域の活性化につながると思う。
- ・身につけた技術や能力を地域のために生かすことで幾ばくかの賃金をもらえるような場があってほしい。
- ・大学生ではなく、20代後半から30代の意見を取り入れる。企業ではなく個人的に意見をいえる場所づくり

問9 生涯学習について、これまでの設問以外に意見がありますか。

回答件数 370

1 ある(次の設問で具体的に記入してください)	37	10%
2 特になし	333	90%

○地域貢献・社会貢献活動

- ・男性が定年後、引きこもる人も多いと聞きます。仕事だけでなく、地域貢献や、趣味など、興味関心を、会員の頃から、何かきっかけがあれば良いと思うのですが。(50代/女性)

○地域社会との関わり方

- ・できるだけ多くの人に参加できるような魅力的な町内会、市、県を作ることが求められていると思います。何か地域のことを決める際には、地域の人の意見を反映するような集いを必ず行い、自由な議論ができるようにする必要があります。(60代/男性)

○生涯学習に取り組める環境づくり

- ・情報提供のプラットフォームがあれば助かる。(70代/男性)
- ・お金をだして学びたい人は沢山いると思う。教えたい人もいるとおもうのでマッチングができる仕組みを作り出してほしい。(40代/男性)
- ・様々な活動があっているのはニュースや広報誌で事後に知ることが多く、事前に情報を入手しづらいと思います。活動内容の大小問わず、無料でまとめて掲載し情報提供するウェブサイトやチラシ等があれば行政が地域や団体と密着して活動しているのもひと目でわかると思います。(30代/女性)
- ・興味のある学習が自宅でできる仕組み、例えば講座内容、資料のインターネット上での公開等、が必要と思われます。(70代/女性)
- ・直方市はそういう場の提供や改善をして貰いたい。参加する場があまりない。(40代/男性)
- ・生涯学習は力を入れてほしいです。もっと大人が勉強できる環境を整えてほしい。大学で社会人学校もありますが、働いているものにとって少しハードルが高く、簡単に参加できません。ただ、勉強ができる環境がほしいと思っています。先端を行く福岡は、ぜひ取り組んでほしいです。(40代/女性)
- ・市が主催する生涯学習の講座に行きますが、毎回顔ぶれがだいたい同じです。親子の学びの生涯学習イベントで主催者側になったこともあります。同じように参加する親子はいつも参加して新しい情報もまた得るのですが、来ていない親子にこそ来てほしいと悩んでいます。生涯学習講座を受けたことのない方や今はあまり興味がない方がもっと講座の機会を知ることができないかと思っています。(40代/女性)

○生涯学習機会に関する要望

- ・地方公共団体が主催するものは、平日が多いので、若い働く世代はほとんど参加できない。金曜の夜や土日などにも開催してほしい。(20代/女性)
- ・参加したくても託児のないものが多いです。有料でも構いませんので是非託児をお願いしたいです。(20代/女性)
- ・生涯学習に申し込んでも、定員が足りなな参加できません。申込み人数が多いときは、次回は増やすとか柔軟に対処願います。(60代/女性)
- ・生涯学習は高齢者向けのことだという風に思われているように思う。若い時から少しずつ学習していくようにすればいいのではないか。そのためには学習の機会を平日ばかり設定するのではなく、土、日にも設定したらいいのではないか。また、学習者の情報(本人了解の上)を市町村、県で共有して、有効活用してもいいのではないか。(60代/男性)

- ・土日などで現役世代が参加できる講座・イベントが増えると、若者参加率も高まりもっと盛り上がると思います。(20代/男性)
- ・生涯学習を受けてみたいと思っても、開催日時が平日だったり場所が遠かったり(特に乳児がいる場合電車やバスで行くのも大変)で、興味があっても行けないことが多いです。土日開催してほしいです。もしくはネットでもライブで見られるようにしてほしいです。(30代/女性)

○参加したい講座や希望する講座のあり方

- ・仕事に結びつくような講座があればいい。(50代/女性)
- ・子供のうちから、認知症サポーター講習や救命AED講習等、現実に関わる講習企画に参加促進してほしい。(40代/男性)
- ・学習内容の多様化。少し、遊びの感覚を入れたものが、少ないような気がする。(60代/男性)
- ・マンネリ化した支援事業を継続するのではなく、これまでの内容を抜本的に見直しをする作業が不可欠である。(60代/男性)
- ・公共機関で提供するとすれば、学習者の費用負担の無いか、小さいものが多いと思います。その方が続けやすいと思います。(50代/女性)
- ・義務教育でマيسポーツについて、大々的に取り扱うべき。(10代/女性)
- ・高齢者に向けた講習や活動を打ち出して欲しい。社会とのつながりを意識させることも重要だと思う。(30代/男性)
- ・サラリーマンの年収はあまり増えず、税金や社会保障費は増加して行く傾向、年金も危険な状態の上、大きな経済危機が待ち受けているので、ファイナンシャル教育を地域で広める必要があると考えています。(30代/男性)
- ・簿記やファイナンシャルプランナーなど、ビジネス関連の学習ができる講座を地域で開いてほしい。一人でもたくさん就職難民がなくなることを祈ります。(30代/女性)
- ・生涯学習はとても興味があり仕事のシフトと町の広報誌を見て参加したいものをチェックしている。3歳の子どもと作る親子クッキングが最近無くなり残念に思う。(30代/女性)

○関係機関との連携

- ・市の家庭教育学級に在籍しましたが、「役」「当番」が発生すると学級生が減少しました。「役」「当番」も学習の一つではあると思うが、そこが負担にならないよう、サポートできる職員が多くいればよかったと思う。(40代/女性)
- ・生涯学習の一つに企業の参加も呼びかけてほしい。福岡市の博多区に山笠がありますが、企業はみんな知っていて、活動にたいしても、理解しています。しかし、企業が知らない活動は自分が理解していても、企業は理解有りません。いっそのこと、活動にたいしてスポンサーを募ったり、企業も活動に参加するきっかけをたくさん呼びかけてほしい。(30代/男性)

○学んだ成果の活用

- ・私は個人で英会話教室をしています。自宅以外の場所での活動が難しいです。英語に興味がある人は割と多いのにも関わらず、活動できる場所が少ない(例えば市民センターは、サークル活動しかできないし、他の場所は高い)(40代/女性)
- ・きっかけづくりになる講座等の受講者が、すぐに活動できるようにあっせんが必要がある。ただ講座を受けただけでは、自己啓発におわってしまう。(40代/女性)

○行政に望む支援

- ・個人的に企画や運営などに関わりたいと思っているが、どう始めたら良いかわからないので、情報が欲しい。(30代/女性)

○その他

- ・個人的に企画や運営などに関わりたいと思っているが、どう始めたら良いかわからないので、情報が欲しい。(30代/女性)
- ・自動車のスピード違反を取り締まり、全ての生命(犬や猫、鳥を含む)が安心して暮らせる社会づくりが重要。また、犬猫の殺処分を禁止し、ペットショップの規制を強化すべき。(たくさん殺されているのに、ペットショップで金銭で売買し、売り上げを上げるなどはおかしい。そうした大人社会の生命軽視は、子供社会の生命軽視・いじめにつながっていると考えます。)(40代/男性)
- ・地域の運動会や祭りのような他人からの誘いや盛り上がりなど多少の他力がないと、自力で時間やお金を使おうと考える人やある程度の余裕がないと出来ないと思う。学習は目に見えないプラスがあるが、それは後からしかわからないので、最初は目に見えるプラスがあるといいと思う。(夏休みのラジオ体操も健康的な体作りが目的だが、子供はスタンプをもらいに行っているようなもの)(30代/男性)

・技術や法制度が年々更新されている今を生きるためには常に学び続けていく必要があります生涯学習は社会人として当然の認識です。しかし県のサイトや子育てマイスターなどをみる限り、生涯学習という言葉は「老後の時間とお金のある高齢者が生きがいの為に無償で地域に貢献する」という印象を受け学習のイメージと現実が乖離しているようにみえます。地域活動というのもボランティアのイメージで、年金世代や余裕のある子育て世帯に限られる印象を受けました。若年層と高齢層では学びの目的が異なるのでまずは年齢別に整理するなどもう少し具体的な生涯学習の定義をしたらよいのではないですか。(30代/女性)

○「学び」の情報発信

生涯学習情報提供サイト「ふくおか生涯学習ひろば」で次の情報を発信しています。

◇県内の大学・県の施設等が実施している学習情報

◇様々な機関・団体のホームページとリンクして、ボランティア活動やスキルアップにつながる情報を発信

URL : www.gakushu.pref.fukuoka.lg.jp

ふくおか生涯学習

検索

